EPSON

Home Theatre Projector ホームシアター・プロジェクター



ELP-TW100H

お使いになる前に

保証書別添

お買い上げいただきまして、ありがとうございます。 本製品を、安全に正しくお使いいただくために、こ の取扱説明書をよくお読みください。読んだ後は、 不明な点をいつでも解決できるように、すぐに取り 出して見られる場所に、保証書とともに大切に保 存してください。



説明書の構成と表示の意味

各説明書の使い方

本機の説明書は、次の4冊で構成されています。以下の順番でお読みください。

●箱を開けてから投写するまで 本機の梱包を解いてから、実際に使い始めるまでの手順と同梱品について記載しています。

❷安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内

本製品を安全にお使いいただくための注意事項やサポートとサービスのご案内、トラブルチェック シートなどが記載されています。 使い始める前に、必ずご覧ください。

❸セットアップガイド

本機を使い始めるまでの準備(リモコンの準備・設置・ビデオ機器やコンピュータなどとの接続)に ついて記載しています。

④取扱説明書(本書)

本機の基本操作、環境設定メニューの使い方と、困ったときの対処方法、お手入れの方法などについて 記載しています。

説明書中の表示の意味

安全に関する表示

取扱説明書および製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、絵表示が使われています。

その表示と意味は次のとおりです。内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

| ▲警告 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が 想定される内容を示しています。 |
|-----|---|
| ⚠注意 | この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される 内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |

一般情報に関する表示

| ()注意 | 本機の故障や損傷の原因になるおそれがある内容を記載しています。 |
|-------------|---|
| | 関連する情報や知っておくと便利な情報を記載しています。 |
| ß | 関連事項や、より詳しい説明を記載しているページを示しています。 |
| * | マークの前のアンダーラインの引かれた用語は、用語解説で説明しています。「付録 用語解説」をご覧ください。 AP p.58 |
| 操作 | 操作方法や作業の順番を示しています。 番号順に操作して目的の作業を行ってください。 |
| [(ボタン名)] | 操作パネルまたはリモコンのボタンを示しています。 例: [Esc] |
| 「 (メニュー名) 」 | 環境設定メニューの項目を示しています。 例:「映像」-「白レベル」 |

「本機」または「本プロジェクター」という表記について

本書の中に出てくる「本機」または「本プロジェクター」という表記には、プロジェクター本体のほかに付属品や別売品も含まれる場合があります。

| 本機の特長 |
|---|
| 基本的な操作 |
| |
| 電源を切り終了する |
| 投写画面の調整 |
| 投写角度の調整 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 |
| テストパターンの表示 |
| 基本的な画質の調整13 ピントの調整(フォーカス調整)13 |
| 映り具合を選ぶ(カラーモード選択)13 映像の縦横比の選択(アスペクト比の選択)14 |
| コンピュータ映像の自動調整(オート調整)16 |

お好みの画質に調整するための機能

| 代表的な画質調整機能 | 8 8 21 22 |
|---------------------|--------------------|
| 環境設定メニューの機能 | 4 |
| - 映像メニュー | 24 28 |
| 設定メニュー | 29 |
| 情報メニュー3 全初期化メニュー | 30 31 |

<u>困ったときに</u>

| ヘルプの使い方 | 34 |
|-------------------|----|
| 故障かなと思ったら | 35 |
| インジケータを見てもわからないとき | 37 |

<u>付 録</u>

| お手入れの方法 |
|---------------------|
| オプション品一覧 |
| 対応解像度一覧 |
| コンポーネントビデオ 50 |
| コンポジットビデオ /S ビデオ 50 |
| RGB ビデオ / コンピュータ 51 |
| 仕様一覧 |
| 外形寸法図 |
| 各部の名称と働き |
| 前面 / 上面 |
| 本体操作パネル 55 |
| 背面 |
| 底面 |
| リモコン |
| 用語解説 |
| 索引 |





本機の特長



ファロージャが開発した、ビデオ専用高画質化回路DCDiを搭載

従来のプログレッシブ変換で課題とされて いたジャギーを大幅に削減できます。 スムーズで自然な動きを体感してください。 ☞p.28



ビデオ処理回路に三次元Y/C分離機能を搭載

<u>コンポジット映像</u> (*) 信号の色の境界部分で目立ったカラーノイズを大幅に低減し、 シャープでスムーズな映像を再現します。

2.5mの距離で80型のスクリーンに投写できる短焦点レンズを採用

お部屋で大画面を楽しみたいというニーズ に応えます。 これなら、6畳間で100型スクリーンへ投写 することもできます。 △『セットアップガイド』



1111 2.5m 1111

5つのカラーモードを搭載

あらかじめ登録されている5つの設定から、投写映 像に応じてお好みのモードを選択するだけで最適 な映像を投写できます。 29 p.13

豊富なカラー調整モードを搭載

RGB個別のバランス調整から、お手軽な色温度調整 まで、お好みに合わせた調整ができます。 調整した結果をメモリー登録しておけば、リモコン のメモリーボタンを押してワンタッチで呼び出す ことができます。 *☎* p.25, 27





本機にはスピーカは装備されていません。別途ご用意ください。



ここでは、投写開始と終了、投写映像の調整など基本的な機能に ついて説明しています。_____

| 電 源を入れて投写する | 6 |
|------------------------|----|
| ● 電源ケーブルの接続 | 6 |
| ● 電源 0N、投写開始 | 7 |
| 電源を切り終了する | 8 |
| 投写画面の調整 | 10 |
| ● 投写サイズの微調整 | 10 |
| ● 投写角度の調整 | 10 |
| ● 台形にゆがむ場合の調整 | 11 |
| ● テストパターンの表示 | 12 |
| 基本的な画質の調整 | 13 |
| ● ピントの調整(フォーカス調整) | 13 |
| ● 映り具合を選ぶ(カラーモード選択) | 13 |
| ● 映像の縦横比の選択(アスペクト比の選択) | 14 |
| ・ノーマルモード | 14 |
| ・スクイーズモード | 14 |
| ・ズームモード | 15 |
| ・スルー | 15 |
| ・スクイーズスルー | 15 |
| ● コンピュータ映像の自動調整(オート調整) | 16 |



電源を入れて投写する

電源を入れ、投写を行うまでの手順を説明します。



投写する前に、別冊の『安全にお使いいただくために/サポートとサービスのご案内』を必ず お読みください。



電源ケーブルの接続

電源 ON、投写開始

電源 ON、投写開始







本機に接続している機器の電源を入れま す。

ビデオ機器の場合は、[再生]や[プレイ]ボタン を押します。 本機の0インジケータがオレンジ色で点灯し ているのを確認します。

本体の[電源]ボタン、またはリモコンの [Power]ボタンを押して電源を入れます。 ウインジケータが緑色の点滅に変わり、しばらく するとランプが点灯し投写が始まります。 ウインジケータが緑色の点灯に変わるのを確認 します(約20秒かかります)。

●インジケータが緑色で点滅しているときは、操作パネルやリモコンのボタン操作は無効
 となります。緑色の点灯に変わるまでお待ちください。
 環境設定メニューの設定によっては、「映像信号が入力されていません。」と表示されます。

複数の機器を接続している場合は、下表を参照し、本体またはリモコンのボタンで目的の機器が接続されている端子を選択します。

| 按结选了 | 選択する | | |
|----------------------------|---|-----------|---------------------------------------|
| f女规则而于 | 本体 | リモコン | 画面石工の衣示 |
| l marit A | | [A] | INPUT A (YCbCr♥) 2 |
| InputA | [入力切替]を押すたび に入力信号が切り替わります。 画面右上に信号名が表示されている間に[入力切替]を押さないと次の信号に切り替わりません。 | | INPUT A (<u>YPbPr</u>) ² |
| InputB | | [B] | INPUT B (RGB) ³ |
| | | | INPUT B (YCbCr) ³ |
| | | | INPUT B (YPbPr) ³ |
| S-Video | | [S-Video] | S Video |
| Video | | [Video] | Video |
| A-RGB/D-RGB <u>DVI-I</u> ♥ | | [D-RGB] | D-RGB |
| | | [A-RGB] | A-RGB |

1 表示は約1秒で消えます。

2 環境設定メニューの「高度な設定」-「Input A」で設定されているものが表示されます。

3 環境設定メニューの「高度な設定」-「Input B」で設定されているものが表示されます。

| Ĩ. | 接続機器が 「映像信号 てください ノートタ とがありまで行って、 下表は、出 かた」「外部 | が一台だけの うが入力され い。 イプや液晶・ ます。接続行 ください。 む切り替え 部モニタへの | D場合は、/ いていませ 一体型のコ 後にコンヒ の一例で D出力」なら | 入力切替の ん。」と表 コンピュー ピュータの す。詳しく どの項をこ | 0ボタンを 示された ・タを接続 信号を外音 くば覧くださ | 押さなくて ままの場合 したとき 部に出力さ ニュータの い。 | ても投写されます。 合は、接続をもう一度確認し こは、映像が投写されないこ させる設定をコンピュータ側 取扱説明書の「外部出力のし |
|----|---|--|---|--|---|--|---|
| | NEC 製 | Panasonic製 | 東芝製 | IBM 製 | SONY 製 | 富士通 | Macintosh |
| | [Fn]+[F3] | [Fn]+[F3] | [Fn]+[F5] | [Fn]+[F7] | [Fn]+[F7] | [Fn]+[F10] | 再起動した後、コントロールパネルの 調整でミラーリングの設定にする。 |

電源を切り終了する

投写を終了するには、次の手順で行います。





投写画面の調整

投写画面の各種調整を行い、最適な投写状態にします。

投写サイズの微調整

基本的に投写サイズは、スクリーンから本機の設置位置までの距離で合わせます。 *△* 『セットアップガイド』 ここでは、その後に行う調整の方法を説明します。



本体のズームリングを回して調整します。 1.35倍まで拡大できます。 さらに拡大したいときは、投写距離で調整しま す。 ∠☞ 『セットアップガイド』

投写角度の調整

プロジェクターは、できるだけスクリーンと直角になるように設置してください。 スクリーンに直角に設置できない場合は、上下方向に傾けて設置できます。上方向に対してはフットの伸縮 を調節することで、最大傾斜角度12°までの範囲で投写角度を調整できます。





操作



フットボタンを押したまま本機前面を持ち 上げると、フットが伸びます。 投写したい角度になるまでフットを伸ばし、フッ トボタンを離します。 フットを収納するには、フットボタンを押したま ま、本機をゆっくり降ろします。



投写サイズの微調整 台形にゆがむ場合の調整

投写角度の調整

古形にゆかり場合の調整

テストパターンの表示

台形にゆがむ場合の調整

本機を傾けて設置すると、画面が台形にゆがむことがあります。 傾斜角度が、上下方向に約15°までの範囲内であれば、台形補正機能で調整できます。





操作 台形補正は、本体操作パネルと環境設定メニューから調整できます。ここでは、本体操作パネルからの調整 方法を記載します。環境設定メニューからの調整 (3)「設定」-「台形補正」 p.29



本体の[シフト]ボタンを押した まま[台形補正+]、または[台形 補正-]ボタンを押して調整しま す。 テストパターンを表示させて調整する

テストバターンを表示させて調整する と便利です。 ∠3° p.12

 ・台形補正をすると画面が小さくなります。

 ・台形補正の状態は記憶されます。投写位置や角度を変えたときは、設置状態に合うように再調整してください。

 ・台形補正でムラが目立つ場合は、シャープネスを下げてください。
 のp.24,26

 ・台形補正を行っているときに、画面に表示されるゲージの値が変化しなくなったら、台形補正量が限界に達したことを示しています。本機を制限以上に傾けて設置していないか確認してください。

投写画面の調整

投写サイズの微調整 || 台形にゆがむ場合の調整

投写角度の調整 テスト

テストパターンの表示

テストパターンの表示

本機を設置するときなどに、テストパターンを投写すれば、ビデオ機器などを接続していない状態でもすぐに 調整できます。テストパターンは次の2種類の表示を用意しています。

• クロスハッチ

| н | н | н | н |
|---|---|---|---|
| н | н | н | н |
| н | н | н | н |
| н | н | н | н |

フォーカスと台形補正の調整を行う場合に使用します。

• グレースケールパターン



モノクロの色調をお好みの色味に調整するときに使用します。 調整は、環境設定メニューの「映像」-「カラー設定」の「<u>絶対色温度</u>♥」、 または「RGB」で行います。







本体の[テストパターン]ボタン、またはリ モコンの [Pattern]ボタンを押すたびに、次 の順でパターンの表示 / 解除が切り替わりま す。

クロスハッチ グレースケールパターン パターン解除

_ テストパターン表示中は、環境設定メニューのフルメニューは表示されません。 設定が必要な場 ─ 合は、ラインメニューや本体の [台形補正] ボタンで行ってください。

基本的な画質の調整

| フォーカス調整 | アスペクト比の選択 |
|----------|---------------|
| カラーモード選択 | コンピュータ映像の自動調整 |

映像の画質を調整します。



映り具合を選ぶ(カラーモード選択)



基本的な操作

映像の特徴に合わせた次の5種類の色設定があらかじめ記録されています。投写映像に応じて選択するだけ で、簡単に最適な画質で投写できます。モードによって投写の明るさが異なります。

| モード名 | <u>ガンマ</u> ▶ | <u>絶対色温度</u> ▶ | 優先要素 | 使い方 |
|---------------|---------------|-----------------|------|---|
| ダイナミック | オリジナル1 | 6700K (調整可能) | 色 | 鮮やかでメリハリのある映像をお楽しみいただけます。 |
| シアター | オリジナル2 | 6700K (調整可能) | 色 | 映画などの映像をお楽しみいただくときに最適です。 |
| ナチュラル | 2.2 乗 (基本) | 6700K (調整可能) | 色 | 自然な風合いでスタジオモニターのような色合いをお 楽しみいただけます。 |
| PC | 2.2 乗 (基本) | 6700K (調整可能) | 明るさ | コンピュータ映像をなるべく明るくご覧になりたいと きに適しています。 |
| <u>sRGB</u> ₩ | 2.2 乗 (基本) | 6500K 固定 | 色 | 色の標準規格である sRGB に準拠します。接続している 機器に sRGB モードがある場合、本機と接続機器の両方 とも sRGB に設定して使用します。 |

操作





本体の [カラーモード] ボタン、またはリモ コンの [Colortune] ボタンを押すたびに、次の 順でカラーモードが切り替わります。

ダイナミック シアター ナチュラル PC sRGB

モードを切り替えるたびに、画面右上に現在の設 定が表示されます。



環境設定メニューの「映像」-「カラーモード」からも設定できます。 ∠3° p.24, 26

映像の縦横比の選択(アスペクト比の選択)

<u>アスペクト比</u>やを、次の5種類の中から選んで投写できます。ただし、入力信号に応じて使用できるアスペクトモードが異なります。

| 入力信号 | ノーマル | スクイーズ | ズーム | スルー | スクイーズスルー |
|--------------------------|------|-------|-----|-----|----------|
| ビデオ(<u>SDTV</u> ▶) | | | | | |
| ビデオ(<u>HDTV</u> ┡)) | | - | - | | - |
| コンピュータ(<u>SVGA</u> ♥以下) | | - | | | - |
| コンピュータ(<u>XGA</u> ♥以上) | | - | | - | - |



営利目的や、公衆に視聴させるためにホテルや店内外などでアスペクトモードを利用して映像を 圧縮・引き伸ばし・分割して表示しないでください。著作権法で保護されている著作者の権利 を侵害するおそれがあります。

操作





本体



それぞれのモードの詳細は、次のとおりです。

ノーマルモード

4:3の映像





スクイーズモードの映像を 4:3テレビに映した場合



本機で映した場合



接続機器側に、16:9 出力モード(スクイー ズモード)がある場合に使用します。この モードの映像を4:3のテレビで見ると、水 平方向に圧縮され縦長の映像になりま す。本機でスクイーズモードを選択する と、元の横長ワイド映像(16:9)に正しく 再現して投写できます。

入力映像のアスペクトを保持したまま、 16:9のスクリーンに投写します。

左右に黒い帯が残ります。

4:3 の映像を映した場合は、左図のように

本体の[表示モード]ボタン、またはリモコ ンの[Aspect]ボタンを押すたびに、次の順で アスペクトモードが切り替わります。

ノーマル スクイーズ ズーム スルー スクイーズスルー

モードを切り替えるたびに、画面右上に現在の設 定が表示されます。

| フォーカス調整 | アスペクト比の選択 |
|----------|---------------|
| カラーモード選択 | コンピュータ映像の自動調整 |

の映像になります。

4:3出力の映像

本機のスクイーズモードで映した場合



ズームモード

4:3 の映像の上下をカット





16:9 にリサイズ

4:3 出力の映像を、上下を規定量だけカットして16:9にリサイズして投写します。

4:3 出力の映像を本機のスクイーズモー ドで投写すると水平方向に拡大され、横長





入力信号の解像度が1280 × 720 ドット以下 の場合は、入力信号の解像度のままスク リーン中央に投写します。このため、入力 した解像度によって、表示される大きさが 変わります。 垂直方向にリサイズしない分、画質はきれ いになります。







入力信号の解像度が1280 × 720ドット以下 の場合は、入力信号の解像度を水平方向の みに拡大して16:9のアスペクト比に変更 して投写します。このため、入力される解 像度によって、表示される大きさが変わり ます。 垂直方向にリサイズしない分、画質はきれ いになります。



 フォーカス調整
 アスペクト比の選択

 カラーモード選択
 コンピュータ映像の自動調整

コンピュータ映像の自動調整(オート調整)

コンピュータの映像を最適な状態に調整します。 自動調整されるのは、トラッキング[▶]、表示位置、同期 (Sync.)[▶]の3項目です。

操作



コンピュータの映像を投写中に、リモコンの [Auto] ボタンを押します。 機能実行中は、画面が消えます。





この章では、代表的な画質調整機能と環境設定メニューについて 説明しています。

| 代表的な画質調整機能18 |
|---|
| ■環境設定メニューの操作方法 |
| 代表的な機能の紹介 |
| ● お好みの画質を記憶 / 呼び出す(メモリー) 22 |
| ・お好みの画質を記憶する |
| ・記憶した画質を呼び出す |
| ・ 記憶しに回員を安史9 る |
| |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 |
| 環境設定メニューの機能 24 • 映像メニュー 24 · ビデオ 24 · コンピュータ 26 • 高度な設定メニュー 28 • 設定メニュー 29 • 情報メニュー 30 |
| 環境設定メニューの機能 24 • 映像メニュー 24 · ビデオ 24 · コンピュータ 26 • 高度な設定メニュー 28 • 設定メニュー 29 • 情報メニュー 30 · ビデオ 30 |
| 環境設定メニューの機能 24 • 映像メニュー 24 · ビデオ 24 · コンピュータ 26 • 高度な設定メニュー 28 • 設定メニュー 29 • 情報メニュー 30 · ビデオ 30 · コンピュータ 30 |



代表的な画質調整機能

ここでは、画質を最適な状態に調整する次の代表的な各機能について説明します。

| 機能 | 概 要 | 参照ページ |
|--------|-------------------|-------|
| 黒レベル調整 | 黒側の明るさを調整します。 | p.21 |
| 白レベル調整 | 白側の明るさを調整します。 | p.21 |
| カラー設定 | 白の色みをお好みの色に調整します。 | p.21 |

環境設定メニューの操作方法

ここで紹介する機能は、本機の環境設定メニューで調整値を設定します。 環境設定メニューには、次の2種類があります。

- フルメニュー : 環境設定メニューの全項目が設定できるメニューです。



メニューは本体とリモコンの両方で操作できます。



代表的な機能の紹介



操作

ラインメニューの呼び出しと操作







本体の [決定] ボタン、またはリモコンの [Select] ボタンを押します。 ラインメニューが表示されます。

2 \bigcirc () 本体

表示モード



設定する項目を選択します。 本体の場合は、 △ ▽ ボタンを押します。 リモコンの場合は、[Select] ボタンを上下に傾け

ます。

ラインメニューの内容が切り替わります。





設定値を選択します。 本体の場合は、 ○ ○ ボタンを押します。 リモコンの場合は、[Select] ボタンを左右に傾け ます。

Δ

続いて他の項目も同様に設定します。 手順2~3と同様です。1つ前の階層に戻るには、 本体の[取消]ボタン、またはリモコンの[Esc]ボ タンを押します。







メニューを終了します。 本体の [メニュー] ボタン、またはリモコンの [Menu] ボタンを押します。



20

代表的な機能の紹介

代表的な機能の紹介

代表的な機能の詳細を説明します。

「黒レベル調整」や「白レベル調整」は A/D コンバータでサンプルする前の調整ですので、入力信号に合わせて、 つぶさないように調整します。 色、コントラストを調整するには「カラー設定」をお使いください。

黒レベル調整

黒側の明るさを調整します。このとき、白側の明るさを変えないで調整できます。 環境設定メニューの「映像」-「黒レベル」で設定します。 △ P.24



+ 側に設定すると、暗いシーンの輝度が上がり階調は ハッキリしますが、コントラストは低下します。

- 側に設定すると、黒側の明るさが沈み、コントラストの ある映像になりますが、黒の階調が見えなくなります。

白レベル調整

白側の明るさを調整します。このとき、黒側の明るさを変えないで調整できます。 環境設定メニューの「映像」-「白レベル」で設定します。 △ P.24





+ 側に設定すると、白の明るさが上がりコントラストは ハッキリしますが、白側の階調は見えなくなります。

- 側に設定すると、白側の階調は見やすくなりますが、コントラストは低下します。

カラー設定

白の色みをお好みの色に調整します。 <u>絶対色温度</u>
[▶]で調整するモードと、R、G、B個別に調整するモードがあります。 環境設定メニューの「映像」-「カラー設定」で設定します。 △ p.25,26



お好みの画質を記憶 / 呼び出す(メモリー)

環境設定メニューの「映像」と「高度な設定」の調整値を、映像ソースごとに最大6個まで、6ソースで合計 36個まで記憶できます。映像シーンに応じて、お好みの調整値を記憶させておけば、リモコンのメモリーボタ ンを押しワンタッチで呼び出すことができます。 △ Pp.25,27

記憶できる調整値は次のとおりです。

- 「映像」メニュー
 ・黒レベル
 ・白レベル
 ・色の濃さ
 ・色合い
 ・シャープネス
 ・カラーモード
 ・カラー設定
- 「高度な設定」メニュー
 ・IP 変換 ・動き検出 ・ノイズリダクション ・セットアップレベル
 アスペクトの設定
 - 本体の [表示モード]ボタン、またはリモコンの [Aspect]ボタンで選択しているアスペクトモード

お好みの画質を記憶する

フルメニューとラインメニューのどちらからも記憶できますが、ここではフルメニューでの記憶方法を説明をします。



環境設定メニューの操作方法 メモリー/呼び出し

代表的な機能の紹介

記憶した画質を呼び出す





呼び出したい画質に対応するリモコンの Memory [1] ~ [6] ボタンを押します。 対応する設定値を投写映像に反映します。

〜 次回、本機の電源を入れたときに映像ソースが同じであれば、前回使用時の最後に使用したメモ 、 リーの画質で投写されます。

記憶した画質を変更する

前ページをご覧になり環境設定メニューで新たに記憶させる状態に調整値を設定します。 「映像」-「メモリー」で変更したい番号を選択します。

一度記憶させたメモリーの内容は消去できません。 環境設定メニューの「全初期化」を行っても、記憶させた内容は保持されます。

環境設定メニューの機能

環境設定メニューでは、各種調整や設定ができます。環境設定を行うには、フルメニューとラインメニューの2種類のメニューを使って行えます。ここでは環境設定メニューの全項目を設定できるフルメニューで説明します。 フルメニューは、トップメニューとサブメニューがあり、階層構造になっています。 各メニューの操作方法の詳細は「環境設定メニューの操作方法」(△ア p.18)をご覧ください。



映像メニュー

- 入力信号が何も入力されていないときは、「カラー設定」を除く項目は調整できません。
- •「映像」メニューは投写している入力信号によって表示される項目が異なります。投写している入力 信号以外のメニューは調整できません。

ビデオ (InputA(<u>YCbCr</u>や、<u>YPbPr</u>や)、InputB(YCbCr、YPbPr)、S-Video、Video)

| 映像 | (黒レベル | : 0 - + |
|------------|--------|-------------------------|
| 高度な設定 | (白レベル | : 0 - + |
| 設定 | 色の濃さ | : 0 - + |
| 情報 | 色合い | : 0 - + |
| 全初期化 | シャープネス | : 0 - + |
| | カラーモード | (┙)→ 選択 |
| | カラー設定 | :) 絶対色温度 () RGB 🕗 + 調整 |
| | (メモリー | :01 02 03 04 05 06 |
| | 初期化 | ● ⇒ 実行 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| ◆: 選択 ④: / | 入る | |

サブメニュー 初期設定値 機能 黒レベル 白レベルを変えずに、黒側の明るさだけを調整します。 CP p.21 0 白レベル 黒レベルを変えずに、白側の明るさだけを調整します。 APp.21 0 色の濃さ 0 映像の色の濃さを調整します。 0 色合い (入力信号が NTSC の場合だけ調整可能) 映像の色合いを調整します。 シャープネス 映像のシャープ感を調整します。 0 カラーモード 5 種類の画質から簡単にシーンに合った画質を選択できます。 ダイナミック ●ダイナミック:メリハリがあり、迫力のある映像をお楽しみいただくと きに適しています。 ●シアター :映画など、暗いシーンの多い映像をお楽しみいただくと きに適しています。 :自然な風合いをお楽しみいただくときに適しています。 ●ナチュラル : コンピュータ映像をなるべく明るくご覧になりたいと •PC きに適しています。 ●sRGB : 色の標準規格であるsRGB規格に準拠した映像にします。

| 映像 | 設定 | 全初期化 |
|-------|----|------|
| 高度な設定 | 情報 | |

••

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|--------|---|--------------|
| カラー設定 | 次の項目の一方に対して設定できます。両方ともの設定を有効にするこ | |
| | とはできません。 絶対の温度▶記字 _ ≪ p 21 | |
| | <u>絶対色温度</u> //設定 □ 0.21 ●絶対色温度:白色を赤みがかった色から、青みがかった色まで調整で | 絶対色温度: |
| | きます。絶対色温度が低いほど赤みを帯びて落ち着い | 6700K |
| | た色調になります。絶対色温度が高いほど青みを帯び | |
| | てすがすがしい色調になります。 | 町の会知数・ |
| | ●肌の巴調整、緑の成力にを調整できより。 - 側に設定りるほど小系 白ぽくなり + 側にするほど緑がかった色調になりま | 肌の巴調整. 2 |
| | す。肌の色をお好みに調整できます。 | - |
| | RGB 設定(個別調整モード) | RGB : |
| | ●R,G,Bそれぞれについて、 <u>オフセット</u> ♥、 <u>ゲイン</u> ♥、 <u>ガンマ</u> ♥の調整がで きます | オフセット |
| | さより。 オフセットは暗い側 ゲインは明るい側の色み ガンマは中間領域を | R:U G:O |
| | 調整します。それぞれの動きは、以下のようになります。 | B:0 |
| | オフセット調整 ゲイン調整 ガンマ調整 | |
| | 明るさ 明るさ 明るさ | ゲイン |
| | | R:0 G:0 |
| | + 側に調整 した場合 1 + 側に調整 した場合 + 側に調整 した場合 | B:0 |
| | - 側に調整 した場合 - 側に調整 した場合 | ガンマ R:2.2 |
| | 人力信号 人力信号 人力信号 人力信号 | G:2.2 |
| | カラー設定は、A/D コンバータでサンプルした後のデジタルデータに 対する補正です。 | B:2.2 |
| | オフセットを+側に設定すると、黒の色を自由に設定することができ | |
| | よゝ。 ゲインを - 側に設定すると、白の色を自由に設定することができます。 | |
| | ゲインを + 側に設定すると、設定値に応じて明るさが飽和しないよう に自動補正されるため、簡単に S 字型ガンマを作ることができます。 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | RGB それぞれを調整することにより、暗い側、中間領域、明るい側の色 づきをお好みに調整できます。 | |
| メモリー | 映像調整値を登録しておき、リモコンの対応するボタンを押すことで、投 写中の映像に登録しておいた設定値を反映させることができます。 | - |
| | ∠ℑ p.22 ●登録エリアの番号を選択することにより、現在の設定値をその番号に登録します。 | |
| 初期化 | 「映像」メニューのうちメモリーで登録した内容を除くすべての調整値を | - |
| | 101期設圧値に戻しまり。 ●本体の[決定]ボタン またはリモコンの[Select]ボタンを埋して 表示 | |
| | される確認画面で「はい」を選択します。 | |
| | ●すべてのメニューの設定を初期設定値に戻すときは「全初期化」を実行 | |
| | | |

コンピュータ (D-RGB/A-RGB DVI-I、InputB(A-RGB))

A(Analog)-RGB

D(Digital)-RGB



| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|---------|---|--------------------------------|
| 黒レベル | 白レベルを変えずに、黒側の明るさだけを調整します。 △ p.21 | 0 |
| 白レベル | 黒レベルを変えずに、白側の明るさだけを調整します。 △ P.21 Auto に設定すると白黒伸長機能が働き、黒っぽい映像時や白っぽく明る い映像時も階調(色の濃淡)差をはっきりさせ、見やすい映像にします。 | Auto |
| シャープネス | 映像のシャープ感を調整します。 | 0 |
| カラーモード | 5 種類の画質から簡単にシーンに合った画質を選択できます。 ●ダイナミック:メリハリがあり、迫力のある映像をお楽しみいただく ときに適しています。 ●シアター :映画など、暗いシーンの多い映像をお楽しみいただく ときに適しています。 ●ナチュラル :自然な風合いをお楽しみいただくときに適しています。 ●PC :コンピュータ映像をなるべく明るくご覧になりたいと きに適しています。 :色の標準規格であるsRGB規格に準拠した映像にします。 | PC |
| トラッキング♥ | (A-RGB, InputB(A-RGB)のみ) コンピュータ映像に縦の縞模様が出るときに調整します。 | 0 |
| 同期▶ | (A-RGB, InputB(A-RGB)のみ) コンピュータ映像にちらつき、ぼやけ、横ノイズが出るときに調整します。 | 0 |
| カラー設定 | 次の項目の一方に対して設定できます。両方ともの設定を有効にするこ とはできません。 <u>絶対色温度</u> | 絶対色温度: 7500K 肌の色調整: 5 |

| | 高度な設定 「情報 | |
|------|---|--|
| | | |
| | カラー設定は、A/D コンバータでサンプルした後のデジタルデータに 対する補正です。 オフセットを+側に設定すると、黒の色を自由に設定することができます。 ゲインを - 側に設定すると、白の色を自由に設定することができます。 ゲインを + 側に設定すると、設定値に応じて明るさが飽和しないよう に自動補正されるため、簡単にS字型ガンマを作ることができます。 ^{明るさ} AD信号 RGB それぞれを調整することにより、暗い側、中間領域、明るい側の色 | RGB: オフセット R:0 G:0 B:0 ゲイン R:0 G:0 B:0 ガンマ R:2.2 G:2.2 B:2.2 |
| | づきをお好みに調整できます。 | 0.2.2 |
| メモリー | 映像調整値を登録しておき、リモコンの対応するボタンを押すことで、投 写中の映像に登録しておいた設定値を反映させることができます。 ∠☞ p.22 ●登録エリアの番号を選択することにより、現在の設定値をその番号に 登録します。 | - |
| 初期化 | 「映像」メニューのうちメモリーで登録した内容を除くすべての調整値を 初期設定値に戻します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される確認画面で「はい」を選択します。 ●すべてのメニューの設定を初期設定値に戻すときは「全初期化」を実行 してください。 ∠☞ p.31 | - |

映像

設定

全初期化

高度な設定メニュー

| 映像 | 【P変換 🕗 邊沢 [Film/Auto]】 |
|-------|------------------------------|
| 高度な設定 | 動き検出 :()1 ()2 ()3 ()4 ()5 |
| 設定 | ノイズリダクション: 0 OFF 0 NR1 0 NR2 |
| 情報 | 表示位置 🚽 🗦 調整 |
| 全初期化 | ビデオ信号方式 🥑 🔶 選択 [Auto] |
| | InputA 🕗 > 選択 |
| | Input B 🕗 → 選択 |
| | セットアップレベル:00% 07.5% |
| | 初期化 🕗 → 実行 |
| | |
| | |
| | |

◆: 選択 ❹: 入る

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|---------------|--|-------------|
| IP 変換 | (入力信号が 525i または 625i、コンポジット、Sビデオ信号の場合だけ 調整可能) ファロージャのインターレース[▶] プログレッシブ[▶] (IP)変換のモードを切り替えます。 • OFF : IP 変換を各フィールドの画面内で行います。動きの大き い映像をお楽しみいただくときに適しています。<u>DCDi 機</u> <u>能</u>[▶]は働きません。 • Video : <u>フィルム判定機能</u>[▶]をOFFにします。DCDi 機能は働いてい ます。 • Film/Auto : 通常はこの設定で使用します。自動的に映画ソースかど うかを判断し、映画の場合は<u>3-2 プルダウン機能</u>[▶]が働き、 オリジナルとそん色のないフィルム映像を再現します。 DCDi 機能は働いています。 | Film/Auto |
| 動き検出 | (入力信号が525iまたは625i、コンポジット、Sビデオ信号の場合だけ調整可能) 三次元Y/C分離 →とIP変換での動作モードを、動きの速い映像用か、遅い映像用かにより切り替えます。 数字が小さいほど、ちらつきを抑えてシャープで緻密になり、静止画をご覧になるのに最適なモードとなります。 数字が大きいほど、ぎざぎざの少ない滑らかな映像になり、動画をご覧になるのに最適なモードとなります。ご覧になる映像に合わせて調整してください。 | 3 |
| ノイズ リダクション | (入力信号が 525i または 625i、コンポジット、S ビデオ信号の場合だけ 調整可能) 映像のざらつきを抑え、画質をソフトにします。モードを 2 つ用意して います。お好みの設定でご覧ください。DVD など映像ソースにノイズが 少ない場合は、「OFF」に設定してご覧になることをお勧めします。 | OFF |
| 表示位置 | (入力信号が D-RGB の場合は調整不可) 映像の表示位置を上下左右に移動します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される表示位置調整画面で調整します。 | 接続信号に よる |
| ビデオ信号方式 | (入力信号がコンポジット、Sビデオ信号の場合だけ調整可能) ビデオの信号方式を設定します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 されたメニューから選択します。 ●「Auto」に設定すると、自動的にビデオ信号を設定しますが、N-PAL 方 式の場合は Manual で設定してください。 | Auto |
| Input A | (入力信号が 525p または 625p 信号の場合だけ調整可能) InputA への入力信号種別を選択します。 | YCbC r |
| Input B | InputB への入力信号種別を選択します。 | RGB |
| セットアップ レベル | (入力信号がコンポジット、Sビデオ、525i/p、625i/p信号の場合だけ調整可能) 国内製品を接続している場合は、変更する必要はありません。 アメリカ向けや韓国向けの製品など黒のレベル(セットアップレベル) が違う機器を使用する際に変更します。接続する機器の仕様を確認して から設定してください。 | 0% |

| 映像 | 設定 | 全初期化 |
|-------|----|------|
| 高度な設定 | 情報 | |

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|--------|---|-------|
| 初期化 | 「高度な設定」メニューの調整値を初期設定値に戻します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される確認画面で「はい」を選択します。 ●すべてのメニューの設定を初期設定値に戻すときは「全初期化」を実行 してください。 △ ア p.31 | - |

設定メニュー

| 映像 | 台形補正 | : 0 - | + |
|---------------|-----------------------|------------------------|------|
| 高度な設定 | 「ノーシグナル表示 | :() OFF () 黒 () 青 () [| |
| 設定(| | リーン: 0 ON 0 OFF | |
| 情報 | ゚゚ヺ゚゚゚ランク | :0黒0青0ロゴ | |
| 全初期化 | - スリープモード | : 0 OFF () 1分 () 5分 | 010分 |
| (| ⁻ スクリーンモード | ・ 🕗 🔶 選択 | |
| (| 言語 | → 選択 [日本] | aı ک |
| (| 初期化 | (□) → 実行 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| ◆: 選択 (●): 入る | | | |

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|------------------|--|-------|
| 台形補正 | 台形にゆがんだ画面を補正します。 △ p.11 ●台形補正をすると画面が小さくなります。 ●台形補正の状態は記憶されます。投写位置や角度を変えたときは、設置位置にあった状態に再調整してください。 ●台形補正でムラが目立つ場合は、シャープネスを下げてください。 | 0 |
| ノーシグナル表示 | 映像信号が入力されていないときの画面の状態を設定します。 ●OFF :全黒画面 ●黒 :全黒画面にノーシグナルメッセージ ●青 :全青画面にノーシグナルメッセージ ●ロゴ :ユーザーロゴ画面にノーシグナルメッセージ | 青 |
| スタートアップ スクリーン | スタートアップスクリーンの表示の有効・無効の設定を行います。 | ON |
| ブランク | リモコンの [Blank] ボタンを押したときの画面の状態を設定します。 画面の状態は「黒」、「青」、「ロゴ」の中から選択できます。 | 黒 |
| スリープモード | 接続機器の信号が切れた場合に、自動的に本機の電源を切りたいときに 設定します。 調整値の範囲: OFF、1分、5分、10分 ●時間を設定しておけば、接続する機器側にタイマーOFF機能がある場合、 タイマーが作動して入力信号が切れた後、本機の電源を切ります。夜間 ご覧になっている途中で寝てしまっても安心です。 ●スリープモードが作動し、スタンバイ状態になっていると、入力信号が 再び入っても電源は入りません。本体の[電源]ボタン、またはリモ コンの [Power] ボタンを押すと電源が入ります。 | OFF |
| スクリーンモード | 本体およびスクリーンの設置状況に応じて選択します。 •フロント : 正面からの投写 •フロント / 天吊り : 正面から天吊り(裏返し)の状態で投写する •リア : スクリーンの裏側からの投写 •リア / 天吊り : スクリーンの裏側から天吊り(裏返し)の状態で投写 する | フロント |
| 言語 | メッセージやメニュー・ヘルプの表記言語を設定します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される言語の選択メニューから選択します。 | 日本語 |
| 初期化 | 「設定」メニューのうち、「言語」を除くすべての調整値を初期設定値に戻します。 ●本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される確認画面で「はい」を選択します。 ●すべてのメニューの設定を初期設定値に戻すときは「全初期化」を実行 してください。 △ ア p.31 | - |

情報メニュー

- 「情報」メニューは投写している映像ソースの設定状態やランプの状態を表示します。
- ●「ランプ点灯時間」は、0~10時間までは0Hとして表示されます。10時間以上は1時間単位で表示します。

_ビデオ(InputA(<u>YCbCr</u>*、<u>YPbPr</u>*)、InputB(YCbCr、YPbPr)、S-Video、Video)

| 映像 | (ランプ点灯時間 : OH |
|------------|---------------------|
| 高度な設定 | ◆ ランプ点灯時間初期化 🕘 🕨 実行 |
| 設定 | w/gy−z · Video |
| 構想 | |
| | CF7语号方式 . Auto () |
| 至初期化 | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| ▲・ 選択 ▲・ 入 | 3 |
| | |

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|----------------|---|-------------|
| ランプ点灯時間 | ランプの累積点灯時間を表示します。 ランプ寿命警告時間に達すると、文字が警告色(赤)で表示されます。 | OH |
| ランプ点灯時間 初期化 | ランプを交換したときに、ランプ点灯時間の初期化を行います。実行す ると、ランプの点灯時間の累積が初期設定値にクリアされます。 | - |
| 映像ソース | 現在投写中の映像ソースを表示します。 | 接続信号に よる |
| ビデオ信号方式 | ビデオの信号方式を表示します。 | Auto |

コンピュータ (D-RGB/A-RGB DVI-I、InputB(A-RGB))



サブメニュー 機能 初期設定値 ランプ点灯時間 ランプの累積点灯時間を表示します。 0H ランプ寿命警告時間に達すると、文字が警告色(赤)で表示されます。 ランプ点灯時間 ランプを交換したときに、ランプ点灯時間の初期化を行います。実行す _ ると、ランプ点灯時間の累積が初期設定値にクリアされます。 初期化 映像ソース 現在投写中の映像ソースを表示します。 接続信号に よる 入力信号 _ 入力信号の設定を表示します。 周波数 水平走査周波数を表示します。 -同期極性 同期♥の極性を表示します。 _ 同期モード 同期の属性を表示します。 -入力解像度 入力解像度を表示します。 -リフレッシュ リフレッシュレートを表示します。 _ レ<u>ート</u>

| 映像 | 設定 | 全初期化 |
|-------|----|------|
| 高度な設定 | 情報 | |

全初期化メニュー

| 「「「家」 | | |
|-----------|----------|--|
| 局度な設定 | | |
| 設定 | | |
| 情報 | | |
| 全初期化 | (┛) ◆ 実行 | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| ▼・週折 ♥:入る | | |
| | | |

| サブメニュー | 機能 | 初期設定値 |
|--------|--|-------|
| 実行 | 環境設定メニューの全項目を初期設定値に戻します。 本体の[決定]ボタン、またはリモコンの[Select]ボタンを押して、表示 される確認画面で「はい」を選択します。 「映像」や「高度な設定」などメニューごとの設定を初期設定値に戻すと きは、それぞれのサブメニューで「初期化」を実行してください。 ランプ点灯時間、言語の設定、メモリーで登録した内容は初期設定値に 戻りません。 | - |



ここでは、トラブルの解決法について説明しています。

| ヘルプの使い方 | 34 |
|-------------------|----|
| 故障かなと思ったら | 35 |
| インジケータを見てもわからないとき | 37 |



トラブル発生時の解決方法を投写画面に表示できます。質問に答える形式で階層を進んでいきます。映像ソースによって、質問項目の内容は変わります。



故障かな?と思ったら、まず本体のインジケータをご覧ください。 本機には、次の3種類のインジケータがあり本機の状態を知らせています。



インジケータの状態とその対処方法については、以下の表を参照してください。

| | 125 F | - | | | 至四 |
|-------------|--------|---|------------------|---|-----------|
| の状態 | | | 状態 | 原因と処置 | 参照 ページ |
| 赤 ● ① | 赤 | 赤 | 内部異常 | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上 げの販売店またはエプソンの各修理センター(本書裏表紙 に記載)に修理を依頼してください。 | |
| 赤 ● 心 | ° Ö | 赤 | ファン異常 / センサ異常 | ご使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上 げの販売店またはエプソンの各修理センター(本書裏表紙 に記載)に修理を依頼してください。 | |
| 赤 • 心 | 赤 ● | • | ランプ異常 | 新しいランプと交換してください。 ランプの交換を行った場合は、ランプやランプカバーが確実 に取り付けられているか確認してください。ランプおよび ランプカバーが確実に取り付けられていない場合は、電源が 入らない構造になっています。 | p.46 |
| | | | | ランプが割れている場合は、お買い上げの販売店またはエプ ソンの各修理センター(本書裏表紙に記載)にランプ交換を 依頼してください。 (交換しないと映像を投写することはできません。) | |
| 赤 • し | 赤。心 | | ランプ点灯失敗 | 前回、終了時にクールダウン [▶] が完全に終わらないうちに主 電源スイッチを切って1時間以内に再び主電源スイッチをON にした場合は、この状態になることがあります。 約2分間は、そのままの状態で待ちます。約2分後に、本機の ファンが停止します。ファンが停止したら本体背面の主電源 スイッチをOFFにして、再びONにします。主電源スイッチ を入れ直すと、状態が復帰します。本体の[電源]ボタン、 またはリモコンの [Power]ボタンを押して電源を入れ直し ます。電源を入れ直したときに繰り返しランプ点灯失敗状 態になった場合は、ランプを取り出し、ランプが割れていな いか確認し、割れていなければセットし直します。その後、 本体背面の主電源スイッチをONにして、本体の[電源]ボ タン、またはリモコンの [Power]ボタンを押します。それで もインジケータが異常を示したときは、ご使用をやめ、主電 源スイッチを OFF にしてから、電源プラグをコンセントから 抜き、お買い上げの販売店またはエプソンの各修理センター (本書裏表紙に記載)に修理を依頼してください。 | p.46 |

●:点灯 ※:点滅 。:消灯

困ったときに

●:点灯 ※:点滅 ○:消灯

| インジケータ の状態 | 状態 | 原因と処置 | 参照 ページ | |
|--|---------------------|---|---|--|
| 赤 赤 ● ○ 少 ☆: ♣ | 内部高温異常 (オーバーヒート) | ランプが自動的に消灯し、投写できなくなります。約5分間は、そのままの状態でお待ちください。約5分経過すると、本機のファンが停止します。ファンが停止したら本体背面の主電源スイッチをOFFにし、次の2点を確認して改善します。 通気のよい場所に設置していますか。 吸気ロ・排気口がふさがれていないか、壁際に設置されていないか確認してください。 エアーフィルタにホコリが溜まっていませんか。 エアーフィルタが汚れている場合は、掃除をしてください。 主電源スイッチをONにすると、状態が復帰します。本体の[電源]ボタン、またはリモコンの[Power]ボタンを押して電源を入れ直します。 上記の改善を行っても、繰り返しオーバーヒート状態になったり、電源を入れ直したときにインジケータが異常を示したときは、ご使用をやめ、主電源スイッチをOFFにしてから、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店またはエブソンの各修理センター(本書裏表紙に記載)に修理を依頼してください。 | [☞] セットアップ [°] ガイト゛』 p.44 | |
| れンジ 京 ↓ | 高速冷却中 | (異常ではありません。ただし、さらに高温になると投写を 自動的に停止します。) ●吸気口・排気口をふさがないよう、通気性の良い場所に設置してください。 ●エアーフィルタの掃除をしてください。 ●インジケータと☆インジケータは、そのときのプロジェクターの状態により異なります。 | 『セットアップ ガイド』 p.44 | |
| ル ンシ 楽 受 | ランプの交換時期 が近い | (異常ではありません。) 新しいランプの用意をしてください。 使用条件により交換時期が早まる場合がありますので、早め のランプ交換をお勧めします。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ や ・ ・ や ・ してください。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | p.45 | |
| ۶ ۲۷۷۶ ۲۷ ۲۷ ۲۷ ۲۷ ۲ | スタンバイ状態 | (異常ではありません。) 本体の[電源]ボタン、またはリモコンの [Power] ボタンを 押すと投写を開始します。 | p.6 | |
| 緑 ふ。。。。 ひ <u>冷</u> 🜡 | ウォームアップ中 | (異常ではありません。) そのまましばらくお待ちください。緑色の点滅が点灯に変 わります。 | p.7 | |
| 緑 ● ◎ ◎ ● ☆ ₽ | 投写中 | (異常ではありません。) | p.7 | |
| 赤 ③ ③ 。 ③ 。 ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ ③ | クールダウン中 | (異常ではありません。) そのまましばらくお待ちください。 クールダウン[▶](ランプを冷やす動作)の時間は約5分で す。この時間は、外気温などによって変わります。 ● () インジケータが赤色に点滅している場合は本体の[電源] ボタン、またはリモコンの[Power]ボタンは操作できません。 () インジケータがオレンジ色の点滅に変わってから、 もう一度操作してください。 ● クールダウン中に本体背面の主電源スイッチを OFF にした 場合は、ランプが十分に冷えてから(約1時間必要)、再び 主電源スイッチを ON にしてください。 | p.8 | |
| インジケータは異常を示してないのに、投写映像が異常のときは、次ページの「インジケータを見てもわからないとき」をご覧ください。 各インジケータがこの表にない状態のときは、販売店またはインフォメーションセンターにお問い合わせください。 | | | | |

<u>インジケータを見てもわからないとき</u>

全初期化してみてください。

次のような現象でインジケータを見てもわからないときは、各項目を参照してください。

| 映像が写らない | <i>⊡</i> P.37,38 | 映像が暗い | <i>டி</i> p.41 |
|-------------------|------------------|----------------|----------------|
| 映像が汚い | <i>⊡</i> Fp.39 | 映像が緑色がかって表示される | <i>டி</i> p.41 |
| 映像が切れる(大きい / 小さい) | <i>⊡</i> P.40 | 映像が赤紫がかって表示される | |
| 映像の色が悪い | <i>⊡</i> P.40 | リモコンで操作できない | <i>டி</i> p.42 |
| | | 終了しない | <i>டி</i> p.42 |

| ************************************** | 態 |
|--|---|
| B | や像が写らない(何も表示されない) |
| 考えられる原因 | 対処方法 |
| レンズカバーが付いたままではありません か? | ➡ レンズカバーを外します。 △ アp.6 |
| 電源ケーブルが外れていませんか? | → 本機の電源端子あるいはコンセントとの接続を確認 してください。 △ P.6 |
| 主電源スイッチが入っていますか? | → 本体背面の主電源スイッチを ON にしてください。 ∠☞ p.6 |
| 電源を OFF にした後で、すぐ ON にしません でしたか? ⁽¹⁾ ⁽¹⁾ | → 也インジケータがオレンジ色の点滅に変わってから 本体の[電源]、またはリモコンの[Power]ボタンの 操作が有効となります。 △ P.8 |
| 本体の [電源] ボタン、またはリモコンの [Power] ボタンを押しましたか? | → 本体の[電源]ボタン、またはリモコンの [Power] ボタンを押します。 2 p.7 |
| スリープモードになっていませんか? 「スリープモード」で時間を設定した場合、映像 信号が入らない状態で指定した時間操作しない と、ランプが自動的に消灯します。このとき ウインジケータはオレンジ色で点灯します。 | → 本機の電源を入れ直してください。スリープモード 設定を解除する場合は、環境設定メニューの「設定」- 「スリープモード」を「OFF」にしてください。 △☞「設定」-「スリープモード」p.29 |
| ブランクモードになっていませんか? | → リモコンの [Blank] ボタンを押してブランク機能を 解除します。 △3 「設定」 - 「ブランク」 p.29 |
| 入力映像そのものが真っ黒になっていませんか? スクリーンセーバーなどで入力映像が真っ黒になっていることがあります。 | → スクリーンセーバーを解除したり、入力している映 像を一度確認してください。 |
| 映像信号が入力されていますか? 環境設定メニューの「設定」-「ノーシグナル表示」 で「OFF」に設定しているときは、メッセージが表 示されません。 | 「ノーシグナル表示」で黒または青に設定して、メッ セージを表示させてください。 |

→ 🖉 「全初期化」 p.31

困ったときに

| | 状態 |
|--|--|
| | 映像か与らない(スツセーンか正る) 「この信号は本プロジェクターでは受けられません」 「映像信号が入力されていません。」 |
| 考えられる原因 | 対処方法 |
| 映像の信号方式の設定は合っていますか? Input B 端子にコンポーネントビデオを接続し ているのに、環境設定メニューの「Input B」で 「RGB」に設定していませんか? コンピュータを接続しているのに、環境設定メ ニューの「Input B」で「 <u>YPbPr</u> サ」や「 <u>YCbCr</u> サ」に 設定していませんか? | → <u>コンポーネントビデオ</u> や BS デジタルチューナ、コ ンピュータを Input B 端子接続している場合は、環 境設定メニューの「Input B」で機器の信号に合った 信号方式に設定してください。 ☞「高度な設定」-「Input B」p.28 コンポジットビデオ 、S-ビデオ やを接続している場 合は、環境設定メニューの「ビデオ信号方式」でビデ オ信号方式を選択してください。 ☞「高度な設定」-「ビデオ信号方式」p.28 |
| 接続した映像入力端子を正しく選択させて いますか? | → 本体の [入力切替](リモコンの場合は [A-RGB]、 [D-RGB]、[A]、[B]、[Video]、[S-Video]の各ソース) ボタンを押し、映像を切り替えてください。 ∠ Pp.7 |
| 接続しているビデオ機器またはコンピュー タの電源は入っていますか? | ➡ 電源を入れます。 🗇 p.7 |
| コンピュータから出力されている映像信号の周波数が対応するモードか確認してくだ さい。 | → コンピュータから出力されている映像信号の解像 度・周波数の変更は、コンピュータの取扱説明書な どでご確認ください。 ∠☞ p.50 |
| ノートタイプや液晶一体型タイプのコン ピュータのときには、プロジェクターに映像 信号を出力させることが必要になります。 | → 通常は映像信号が液晶画面への出力だけで、外部に 出力されていませんので、外部に切り替えてください。外部に映像信号を出力すると、液晶画面に映像 が出せないモデルもあります。接続したコンピュー タの取扱説明書「外部出力のしかた」「外付けモニタ へ出力のしかた」などを参照してください。 (3Pp.7) |

| | 態 快像が汚い 映像がぼやける 映像の一部しかピントが合わない ピントがまったく合わない 映像が乱れる ノイズが入る |
|--|---|
| 老えられる原因 | 対処方法 |
| ピントは正しく調整されていますか? | → ピント調整を行います。 CP p.13 |
| 限界を越えて投写角度を付けて設置してい ませんか? 投写角度が大きい場合、上下でピントがずれて 合いにくくなることがあります。 | ➡ 投写角度を変更します。 △ p.10 |
| 投写距離は最適ですか? | → 投写距離の推奨範囲は、0.9m ~ 13m です。この範囲 で設置してください。 △ア『セットアップガイド』 |
| 投写光がスクリーンに対して直角になって いますか? | → 投写角度を調整し、投写光がスクリーンに対して直角になるようにします。 △ P p.10 |
| レンズが汚れていませんか? | → レンズを掃除します。 △ P.44 |
| レンズが結露していませんか? 寒い部屋から急に暖かい部屋へ持ち込んだとき など、レンズの表面が結露して映像がぼやける ことがあります。 | → 電源を切ってしばらく放置してください。 |
| 入力信号の設定が接続機器に合っています か? | → 環境設定メニューの「高度な設定」-「ビデオ信号方式」、 または「Input A」、「Input B」で接続機器の信号に合っ た信号方式を設定してください。 ∠☞「高度な設定」-「ビデオ信号方式」、「Input A」、 「Input B」p.28 |
| ケープルは正しく接続されていますか? | → 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 △ プ 『セットアップガイド』 |
| ケーブルを延長していませんか? ケーブルを延長するとノイズが入ることがあり ます。 | → 同梱のケーブルを使用するか、増幅機器などを接続して確認してください。 |
| 「 <u>同期</u> ♥・ <u>トラッキング</u> ♥・表示位置」は正し く調整されていますか? (コンピュータと接続している場合) | → リモコンの [Auto] ボタンを押して調整します。環 境設定メニューで調整することもできます。 |
| 解像度の選択は正しいですか? (コンピュータと接続している場合) | → 本機に対応する信号にコンピュータを合わせてください。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してください。 △ P.50 |

| | ^{状態} ●映像が大きい(映像が切れる) ●映像が小さい |
|--|---|
| 考えられる原因 | 対処方法 |
| 表示モード(<u>アスペクト比</u> ♥)が正しく選択 されていない可能性があります。 | → 本体の[表示モード]ボタン、またはリモコンの [Aspect]ボタンを押してください。 △ p.14 |
| 「表示位置」は正しく調整されていますか? | → 環境設定メニューの「高度な設定」-「表示位置」で調整してください。 △3° p.28 |
| 解像度の選択は正しいですか? | → 本機に対応する信号にコンピュータを合わせてください。信号の変更はコンピュータの取扱説明書などで確認してください。 △ p.50 |
| ノートタイプや液晶一体型タイプのコン ピュータの解像度を変更してください。 | ➡ 画面いっぱいの表示になるよう解像度を変更するか、 映像信号を外部出力のみにしてください。 △ p.7 |
| デュアルディスプレイの設定をしていませ んか? | → コンピュータのコントロールパネルの「画面のプロ パティ」で、デュアルディスプレイの設定をしてい ると、プロジェクターでコンピュータ画面の映像が 半分くらいしか表示できません。コンピュータ画面 の映像をすべて表示する場合は、デュアルディスプ レイの設定を解除します。詳しくは、お使いのコン ピュータに組み込んでいるビデオドライバのマニュ アルをご覧ください。 |



状態

映像の色が悪い

| 考えられる原因 | 対処方法 |
|---|--|
| ケーブル類が正しく接続されていますか? - | → 投写に必要なケーブルが確実に接続されているか確認します。 ぷ 『セットアップガイド』 |
| <u>コントラスト</u> ♥は正しく調整されています - か? | → 環境設定メニューの「白レベル」でコントラストを調整してください。 △3 「映像」 - 「白レベル」 p.24,26 |
| カラー設定は正しく設定されていますか? - | → 環境設定メニューの「カラー設定」で色を調整してください。 ∠3 「映像」-「カラー設定」p.25,26 |
| 色の濃さ、色合いは正しく調整されています ● か? (表示と映像の色合いは必ずしも一致しません が、異常ではありません。) | → 環境設定メニューで色の濃淡、色合いを設定してください。 ②「映像」-「色の濃さ」、「色合い」 p.24 |
| ランプの交換時期ではありませんか? - ☆インジケータがオレンジ色で点滅している場合は、ランプの交換時期が近づいていることを知らせています。ランプの交換時期が近づくと、 映像が暗くなったり色合いが悪くなります。 | 新しいランプと交換してください。 △ p.45,46 |

| 考えられる原因 | 対処方法 |
|--|--|
| 映像の信号方式の設定は合っていますか? Input B端子にコンポーネントビデオを接続し ているのに、環境設定メニューの「Input B」で 「RGB」に設定していると映像が緑色がかって表 示されます。 コンピュータを接続しているのに、環境設定メ ニューの「Input B」で「 <u>YPbPr</u> 」や「 <u>YCbCr</u> 」」に 設定していると、映像が赤紫色がかって表示さ れます。 | → コンポーネントビデオ や BS デジタルチューナ、コンピュータを Input B 端子接続している場合は、環境設定メニューの「Input B」で機器の信号に合った信号方式に設定してください。 ふで「高度な設定」-「Input B」p.28 コンポジットビデオ や、S-ビデオ やを接続している場合は、環境設定メニューの「ビデオ信号方式」でビデオ信号方式」でビデオ信号方式を選択してください。 ふで「高度な設定」-「ビデオ信号方式」p.28 |



ランプの交換時期ではありませんか? ☆インジケータがオレンジ色で点滅している場 合は、ランプの交換時期が近づいていることを知 らせています。ランプの交換時期が近づくと、映 像が暗くなったり色合いが悪くなります。

|--|--|

状態

●映像が緑色がかって表示される ●映像が赤紫がかって表示される

| 考えられる原因 | 対処方法 |
|--|---|
| 映像の信号方式の設定は合っていますか? Input B 端子にコンポーネントビデオを接続しているのに、環境設定メニューの「Input B」で「RGB」に設定していると映像が緑色がかって表示されます。 コンピュータを接続しているのに、環境設定メニューの「Input B」で「 <u>YPbPr</u> →」や「 <u>YCbCr</u> →」に設定していると、映像が赤紫色がかって表示されます。 | → コンポーネントビデオ や BS デジタルチューナ、コ ンピュータを Input B 端子接続している場合は、環 境設定メニューの「Input B」で機器の信号に合った 信号方式に設定してください。 △☞「高度な設定」-「Input B」p.28 コンポジットビデオ や、S・ビデオ やを接続している場 合は、環境設定メニューの「ビデオ信号方式」でビデ オ信号方式を選択してください。 △☞「高度な設定」-「ビデオ信号方式」p.28 |

| ? | 状態 |
|-------------------------------------|---|
| | リモコンで操作できない |
| 考えられる原因 | 対処方法 |
| 正しい角度でリモコンを操作しています か? | → 操作可能範囲は、左右約 30°、上下約 30°です。この範囲内で操作してください。 △ 『セットアップガイド』 |
| プロジェクターとの距離が離れすぎていま せんか? | → 操作可能距離は、約 10m です。この距離内で操作してください。 △ 『セットアップガイド』 |
| リモコン受光部に直射日光や蛍光灯の強い 光が当たっていませんか? | → 強い光などがリモコン受光部にあたる場所を避けて 設置してください。 |
| 乾電池は入っていますか? | ➡ 乾電池をセットします。 △3 『セットアップガイド』 |
| 乾電池が消耗していませんか? | → 新しい乾電池と交換してください。 ぷ『セットアップガイド』 |
| 乾電池が逆にセットされていませんか? | → 乾電池を正しい方向にセットし直してください。 ③ 『セットアップガイド』 |



状態

終了しない ([電源]ボタン、または [Power]ボタンを押した後に.....)

| 考えられる原因 | | 対処方法 |
|---|----------|--|
| しインジケータがオレンジに点灯したまま になっていませんか? 本機は電源を切っても し インジケータは消灯し ない構造になっています。 | → | 本体背面の主電源スイッチを OFF にすると、 也 イン ジケータは消灯します。 |
| ファンが動いていませんか? 本体の[電源]ボタン、またはリモコンの [Power] ボタンを押して電源を切った後、 <u>クー</u> <u>ルダウン┡を行います。</u> | → | クールダウンの後、 ウインジケータがオレンジ色で 点灯しますので、主電源スイッチを OFF にしてくだ さい。 クールダウンの時間は、約5分です。この時間は外気 温などによって変わります。 |



ここでは、メンテナンス方法など、本機を今後も長くご使用いた だくための補足的な知識について説明しています。

| お手入れの方法 | 44 |
|--------------------|----|
| ● 各部の掃除 | 44 |
| ・本体の掃除 | 44 |
| ・レンズの掃除 | 44 |
| ・エアーフィルタの掃除 | 44 |
| ● 消耗品の交換 | 45 |
| ・ランプの交換時期 | 45 |
| ・ランプの交換方法 | 46 |
| ・ランプ点灯時間の初期化 | 47 |
| ・エアーフィルタの交換方法 | 48 |
| オプション品一覧 | 49 |
| 対応解像度一暫 | 50 |
| ハンポーナントビニナ | 50 |
| | |
| • コンホシットヒナオ /S ヒナオ | 50 |
| ● RGB ビデオ / コンピュータ | 51 |
| 仕様一覧 | 52 |
| 外形寸法図 | 53 |
| | |
| 各部の名称と働き | 54 |
| ● 前面 / 上面 | 54 |
| ● 本体操作パネル | 55 |
| ● 背面 | 56 |
| - 6五 | |
| ● 床山 | 50 |
| • リモコン | 57 |
| 用語解説 | 58 |
| 索引 | 60 |



お手入れの方法

お手入れの方法や消耗品の交換などのメンテナンスについて説明します。

各部の掃除

本体が汚れたり、映像の写りが悪くなったら掃除をしてください。



掃除を行う前に、別冊の『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご 案内』を必ずお読みください。

本体の掃除

本体の汚れは柔らかい布で軽くふき取ってください。 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に布をひたしてかたくしぼり、軽くふき取ってから乾いた布で仕上 げてください。



ワックス、ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使わないでください。 ケースが 変質したり、塗料がはげたりすることがあります。

レンズの掃除

レンズの汚れは、市販のブローワーやレンズクリーニングペーパーなどで軽くふき取ってください。



レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないで ください。

エアーフィルタの掃除

エアーフィルタにほこりがたまると、空気の通りが悪くなり、内部の温度が上昇し、故障の原因となります。 エアーフィルタのごみが中に入らないように、必ず本機を立てたまま掃除機でほこりを吸い取ってください。



エアーフィルタの汚れが落ちなくなったり、破れたりしたら交換時期です。販売店にご相談ください。

交換用ランプには、交換用エアーフィルタが同梱されています。ランプ交換時に、一緒に交換してください。



消耗品の交換

ランプとエアーフィルタの交換方法について説明します。

ランプの交換時期

次の場合はランプを交換してください。

● 投写を開始したときに、「投写ランプを交換してください」とメッセージが表示されたとき



- ペインジケータがオレンジ色で点滅、または赤色で点灯したとき



• 初期に比べ、明るさや画質が落ちたとき



付 録

ランプの交換方法

| | ● ランプが点灯しなくなり交換する場合は、ランプが割れている可能性があります。 |
|----|---|
| | 本機を天吊りで使用していてランプ交換を行う場合は、天吊りユニットから外して交換し |
| 注音 | てください。どうしても天吊りのまま交換する場合は、ランプが割れていることを想定し、 |
| | ランプカバーをそっと取り外してください。また、ランプカバーの真下に立たずに、横から |
| | 作業してください。 |
| | ● ランプが十分冷えてからランプカバーを外してください ランプが十分冷えるにはクー |

ランフが十分冷えてからランフカバーを外してくたさい。ランフが十分冷えるには<u>クールダウン</u>

 ・後、約 30 分間必要です。

操作

3





ランプが十分冷えてからランプカバーを外 します。

ランプが十分冷えるにはクールダウン後、約30分間必要です。

ランプカバー開スイッチを交換用ランプに付属 のドライバ、または - のドライバでスライドさせ ると、ランプカバーが浮き上がります。浮き上 がった部分に指をかけて本機正面側にスライド させ、カバーを取り外します。

ランプ固定ねじ2本をゆるめます。

ランプを本体に固定しているランプ固定ねじ2本 を、交換用ランプに付属のドライバ、または+のド ライバでゆるめます。

古いランプを引き出します。 ランプの上面部分のくぼみを指ではさんで持ち 上げ、ランプを引き出します。 ランプが割れている場合は、お買い上げの販売 店またはエプソンの各修理センター(本書裏表 紙に記載)にランプの交換を依頼してください。

新しいランプを取り付けます。

ランプを収納部の形に合う向きにして、カチッと 音がするまで押し込み、ランプ固定ねじ2本を締め ます。









ランプカバーを取り付けます。 カバーの2ヶ所のツメを本体に差し込み、反対側 をカチッと音がするまで押し込みます。

- ランプは確実に取り付けてください。本機は安全のため、ランプカバーを外すと自動的にラン ()
 - プが消灯します。ランプやランプカバーの取り付けが不十分だとランプが点灯しません。
 - ●交換用ランプに交換用エアーフィルタが同梱されています。ランプ交換時に合わせて交換し てください。
 - ●使用済みのランプは、地域の廃棄ルールに従って廃棄してください。

ランプ点灯時間の初期化

本機にはランプ点灯時間のカウンタが内蔵されており、カウンタの累積が一定時間に達すると、ランプ交換の 表示を行います。したがって、ランプ交換を実施した後は、環境設定メニューでランプ点灯時間のカウンタを 初期化する必要があります。



2

ランプ点灯時間の初期化は、ランプを交換したとき以外は行わないでください。ランプの交換時 期が正しく表示されなくなります。





ランプ点灯時間

ビデオ信号方式

<u>映像</u>ソース

ランプ点灯時間初期化 🕘 🔶 実行

はい

ランプ点灯時間初期化

ランプ点灯時間を初期化しますか?

(1117)



本体の [メニュー] ボタン、またはリモコンの [Menu] ボタンを押します。 環境設定メニューが表示されます。

「情報」-「ランプ点灯時間初期化」の項目を選 択します。 本体の [決定] ボタン、またはリモコンの [Select] ボタンを押します。

ランプ点灯時間を初期化します。 「はい」を選択し、本体の[決定]ボタン、またはリ モコンの [Select] ボタンを押します。

付 録

各部の掃除

消耗品の交換



下記のオプション品を用意しています。用途に合わせてお買い求めください。これらのオプション品類は 2002 年 10 月現在のものです。予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

| 交換用ランプ | ELPLP17 | デジタル I/F ケーブル | ELPKC20 |
|-----------------------------|-----------|---|---------|
| 使用済みランプと交換します。 | | (DVI-D オス - オス 3m) | |
| 携帯スクリーン (50 型) | ELPSC06 | デジタル RGB 出力の I/F を持つコンピュー | -タと接続する |
| 持ち運びに便利なコンパクトスクリーンで | です。 | ときに使う <u>DVI</u> FF用ケーフルです。 | |
| (アスペクト比4:3) | • | デジタル I /F ケーブル | ELPKC21 |
| 60 型スクリーン | ELPSC07 | (DVI-D/DFP20pin用 3m) | |
| 80 型スクリーン | ELPSC08 | デジタル RGB 出力の I/F を持つコンピュ- ときに使う DEP▶ 田ケーブルです | -タと接続する |
| 100 型スクリーン | ELPSC10 | | |
| 携帯型ロールスクリーンです。(アスペク | 7 ト比 4:3) |) シラル 1/F クーフル (DVI-I/ ミニ D-Sub 15pin 用 3m) | ELFN020 |
| 高輝度ウインドウスクリーン | | アナログ RGB 出力のコンピュータを本機に | こ接続するとき |
| (40型) | ELPRS01 | に使います。 | |
| (50型) | ELPRS02 | 天吊り金具 | ELPMB07 |
| (60型) | ELPRS03 | 本機を天井に取り付けるときに使います。 | |
| 窓や透明板に投写するときに使います。 | | 天井プレート | ELPFC03 |
| (アスペクト比4:3) | | パイプ 370 (370mm シルバー) | ELPFP04 |
| コンポーネントビデオケーブル | ELPKC19 | パイプ 570 (570mm シルバー) | ELPFP05 |
| (ミニ D-Sub 15pin/RCA オス×3月 3 | Sm) | パイプ 770 (770mm シルバー) | ELPFP06 |
| コンポーネント映像●を投写するときに | 吏います。 | 高天井および化粧天井に取り付けるときに | 使います。 |
| D 端子ケーブル | ELPKC22 | | |
| (ミニD-Sub 15pin/D端子用 3m) | | | |

BS デジタル放送チューナなど、D 出力端子から出力され

るコンポーネントビデオの映像を投写するときに使いま

す。

天吊り設置には特別な技術が必要となります。お買い求めいただいた販売店にご相談ください。

コンポーネントビデオ

単位:ドット

| | | 表示モード | | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|------------------------------|---------------------------|--|
| 信号 | 解像度 | ノーマル (初期状態) | スクイーズ | ズーム | スルー | スクイーズ スルー | |
| <u>SDTV</u> ↔ (525i,60Hz) (D1) | 640 × 480 640 × 360(ス゚ーム時) | 960 × 720 (4:3 ፖスላ° | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 590 × 442 (4:3 ፖスላ° ንト) | 786 × 442 (16:9 ፖスペクト) | |
| SDTV(625i,50Hz) | 768 × 576 768 × 432(ス゚ーム時) | 960 × 720 (4:3 ፖスላ° | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 700 × 525 (4:3 ፖスላ° | 934 × 525 (16:9 ፖスペクト) | |
| SDTV(525p) (D2) | 640 × 480 640 × 360(ス゚ーム時) | 960 × 720 (4:3 ፖスላ° | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 1280 × 720 (16:9 ፖスペクト) | 590 × 442 (4:3 ፖスላ° ንኑ) | 786 × 442 (16:9 ፖスペクト) | |
| <u>HDTV</u> → (750p)16:9 (D4) | 1280 × 720 | 1280 × 720 (16:9 ፑスペクト) | - | - | 1178 × 664 (16:9 ፖスላ° ንኑ) | - | |
| HDTV(1125i)16:9 (D3) | 1920 × 1080 | 1280 × 720 (16:9 ፖスላ [°] | - | - | 886 × 498 (16:9 ፖスペクト) | - | |

コンポジットビデオ/Sビデオ

単位:ドット

| | | 表示モード | | | | | | |
|---------------|--------------------|----------------|----------------|---------------|-------------|--------------|--|--|
| 信号 | 解像度 | ノーマル (初期状態) | スクイーズ | ズーム | スルー | スクイーズ スルー | | |
| TV(NTSC) | 640 × 480 | 960 × 720 | 1280 × 720 | 1280 × 720 | 590 × 442 | 786 × 442 | | |
| | 640 × 360(ス゚ーム時) | (4:3 ፖスペクト) | (16:9 ፖスላ° ፆኑ) | (16:9 ፖスላ ንኑ) | (4:3 ፖスペクト) | (16:9 ፖスペクト) | | |
| TV(PAL,SECAM) | 768 × 576 | 960 × 720 | 1280 × 720 | 1280 × 720 | 700 × 525 | 934 × 525 | | |
| | 768 × 432(| (4:3 ፖスペクト) | (16:9 ፖスላ ንኑ) | (16:9 ፖスላ ንኑ) | (4:3 ፖスペクト) | (16:9 ፖスペクト) | | |

RGB ビデオ / コンピュータ

コンポジットビデオ /S ビデオ

RGB ビデオ / コンピュータ

| 単位:ドッ | ŀ |
|-------|---|
|-------|---|

| | | 表示モード | | | | |
|---|---------------------------------|----------------|------------|-------------------------|--|--|
| 信号 | 解像度 | ノーマル (初期状態) | ズーム | スルー | | |
| PC98 | 640 × 400 | 1152 × 720 | 1280 × 720 | 640 × 400 | | |
| EGA | 640 × 350 | 1280 × 700 | 1280 × 700 | 640 × 350 | | |
| <u>VGA</u> ₩60*, SDTV(525p) | 640 × 480 640 × 360(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 640 × 480 | | |
| VESA 72/75/85,iMac ¹ | 640 × 480 640 × 360(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 640 × 480 | | |
| <u>SVGA</u> 56/60*/72/75/85/,iMac ¹ | 800 × 600 800 × 450(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 800 × 600 | | |
| <u>XGA</u> 43i/60*/70/75/85,iMac ¹ | 1024 × 768 1024 × 576(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| 1152 × 864 70/75/85 | 1152 × 864 1152 × 648(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| QVGA 60*/75/85 | 1280 × 960 1280 × 720(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| <u>SXGA</u> ► 43i/60*/75/85 | 1280 × 1024 1280 × 720(ズーム時) | 900 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| MAC13 " | 640 × 480 | 960 × 720 | 1280 × 720 | 640 × 480 | | |
| MAC16 " | 832 × 624 | 960 × 720 | 1280 × 720 | 832 × 624 | | |
| MAC19 " | 1024 × 768 | 960 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| MAC21 " | 1152 × 870 | 954 × 720 | 1280 × 720 | - | | |
| <u>SDTV</u> ♥ (525 i ,60Hz) | 640 × 480 640 × 360(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 590 × 442 | | |
| SDTV (625i,50Hz) | 768 × 576 768 × 432(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 700 × 525 | | |
| SDTV (625p) | 768 × 576 768 × 432(ズーム時) | 960 × 720 | 1280 × 720 | 700 × 525 | | |
| HDTV (750p*) | 1280 × 720 | 1280 × 720 | - | 1280 × 720 ² | | |
| HDTV (1125 i ,1125p) | 1920 × 1080 | 1280 × 720 | - | 886 × 498 | | |

*はアナログ、デジタルの両方に対応していることを示しています。

1 VGA 出力ポートが装着されていない機種には接続できません。

2 出画率 100% で表示します。

上記以外の信号が入力された場合でも、映像を投写できることがあります。ただし、この場合、機能が制限されることがあります。

付 録

| 商品名 | ホームシアタープロジェクター ELP-TW100H | | | | |
|---------|--|----------------|-------------|-----------|-------------------|
| 外形寸法 | | | | | |
| パネルサイズ | 0.87 型 | | | | |
| 表示方式 | ポリシリコ | ン TFT アクティブマ | <u>י</u> אי | リクス | |
| 画素数 | 921,600個(| (横1280×縦720ド | שו | ~) × 3 | |
| 走查周波数 | アナログ | ピクセルクロック | : | 14 ~ 160M | Hz |
| | | 水平 | : | 15 ~ 92K⊦ | łz |
| | | 垂直 | : | 50 ~ 85Hz | <u>.</u> |
| | デジタル | ピクセルクロック | : | 21 ~ 1531 | Hz |
| | | 水平 | : | 24 ~ 91KH | łz |
| | | 垂直 | : | 56 ~ 85Hz | 2 |
| フォーカス調整 | 手動 | | | | |
| ズーム調整 | 手動 (約1:1.35) | | | | |
| ランプ(光源) | UHE ランプ 定格 150W 型番:ELPLP17 | | | | |
| 電源 | 100-120V/200-240V ± 10%、50/60Hz AC 定格消費電力 240W スタンバイ時 6.7W (100V 時) | | 侍) | | |
| 使用温度範囲 | + 5 ~ + | 35 (結露しないこ | 22 |) | |
| 保存温度範囲 | - 10 ~ + 60 (結露しないこと) | | | | |
| 質量 | 約4.2kg | | | | |
| 接続端子 | A-RGB/D-RGE | 3 DVI-I 端子: | | 1系統 | DVI-I |
| | InputA 端子 | : | | 1系統 | 3RCA ピンジャック |
| | InputB 端子 | : | | 1系統 | ミニD-Sub 15pin(メス) |
| | Video 端子: | : | | 1系統 | RCA ピンジャック |
| | S-Video 端子 | F: | | 1系統 | ミニ DIN 4pin |
| | RS-232C 端子 | 7 : | | 1系統 | D-Sub 9pin(オス) |
| | Trigger 端子 | F: | | 1系統 | 3.5mm ミニジャック |



レンズ中心から天吊固定部までの寸法



単位:mm

各部の名称と働き

前面 / 上面



| 前面 / 上面 | 背面 | リモコン |
|---------|----|------|
| 本体操作パネル | 底面 | |

本体操作パネル

| [電源]ボタン | / [ヘルプ]ボタン |
|---|---|
| [入力切替]ボタン ♪ p.7 押すたびに InputA InputB S-Video Video D-RGB A-RGBの順に投写する 映像ソースを切り替えます。 | [表示モード]ボタン ☞ p.14 投写映像の <u>アスペクト比</u> を 5 種類のアスペクトモードから選 択できます。 押すたびに、ノーマル スク イーズ ズーム スルー スク イーズスルーの順にアスペクト モードが切り替わります。 |
| [メニュー]ボタン ③ p.18 押すたびに環境設定メニュー を表示 / 終了します。 | ✓ [取消]ボタン △ p.19,34 環境設定メニューやヘルプを表 示中に押すと、1 つ上の階層に戻 ります。 |
| [台形補正] ボタン ③ p.11 環境設定メニューやヘルプの項 目を選択するときに押します。 [シフト] ボタンを押したまま、 このボタンを押すと、映像の台 形歪みを補正できます。 | -[決定]ボタン ③ p.18,20,34 ラインメニューを表示します。 環境設定メニューやヘルプが表 示されているときは、メニュー項 目などを選択し、次に進むときに 押します。 |
| [シフト]ボタン ③ p.11,15 このボタンは単体では機能しま せん。 このボタンを押したまま [台形補正+]ボタン、または | ヽ (○) ボタン <i>□</i> 𝔐 p.19 環境設定メニューやヘルプの調 整値を選択します。 |
| [台形補止 -] ホタンを押すと、 台形補正が行えます。 スルーまたはスクイーズスルー モードで表示中に、このボタンを押 したまま [表示モード] ボタンを押 すと、映像の表示位置を 3 段階で変 更できます。 | [テストパターン]ボタン ♪ P.12 スクリーン調整用のテストパ ターンを投写します。 押すたびに、クロスハッチ グレースケールパターン パターン解除の順にパターンの 表示 / 解除が切り替わります。 |
| [カラーモード]ボタン <i>☎</i> p.13 カラーモードを選択します、押すたびに、ダイナミック シアター | |

カラーモートを選択します。押すたのに、ダイナミック シアダー ナチュラル PC <u>sRGB</u>♥の順にカラーモードが切り替わります。

背面



底面



天吊固定部 (4 箇所) ∠ p.49,53, 『セットアップガイド』 天井から吊り下げて使うとき、天吊り用のオプションを取り付けます。

| 前面 / 上面 | 背面 | リモコン |
|---------|----|------|
| 本体操作パネル | 底面 | |

リモコン

| ※(照光)ボタン | リモコン発光部 <i>☆</i> 『セットアップガイド』 リモコン信号を出力します。 | [Pattern] ボタン △ P.12 / スクリーン調整用のテストパターン を投写します。 押すたびに、クロスハッチ グレース ケールパターン パターン解除の順 にパターンの表示/解除が切り替わり ます |
|---|--|---|
| [Menu]、[Esc]、[Aspect]、[Colortune] ボタンが 10 秒間光ります。 | | |
| [Menu] ボタン | Power | / [Esc] ボタン |
| [Aspect] ボタン ☞ p.14 投写映像の <u>アスペクト比</u> ♥を5種 類のアスペクトモードから選択で きます。 押すたびに、ノーマル スクイー ズ ズーム スルー スクイーズ スルーの順にアスペクトモードが | Provension (C) Proven | ✓ [Select] ボタン △ P.18,20,34 押すと、ラインメニューを表示します。 環境設定メニューやヘルプが表示され ているときは、ボタンを上下、左右に傾 けることでメニュー項目などを選択し、 押すことで実行・決定します。 |
| 切り替わります。 [Auto] ボタン △ P.16 | Aspect Colortune Auto Still Blank | - [Colortune] ボタン |
| [Still] ボタン ボタンを押すたびに投写映像の 静止 / 解除が切り替わります。 ただし、動画の場合は、静止して いる間も映像や音声は進んでい ますので、静止させたときの場面 からは再開しません。 | (evideo A prob Video B Arce) (1 2 3) (4 5 6) (4 5 6) (1 2 3) (4 5 6) (1 2 3) (1 3 3) (| [Blank] ボタン ② p.29 ボタンを押すたびに、映像と音声を一 時的に消す / 解除が切り替わります。 消している間は、環境設定メニューの 「設定」-「ブランク」で設定している 状態になります。 ただし、動画の場合は消している間も 映像や音声は進んでいますので、消し たときの場面からは再開しません。 |
| [Input] ボタン ③ p.7 [S-Video]: S-Video 端子からの映像に切 [Video]: Video 端子からの映像に切 [A]: InputA 端子からの映像に切 [B]: InputB 端子からの映像に切 [D-RGB]: D-RGB 端子からの映像に切 | 切り替えます。 り替えます。 りり替えます。 りり替えます。 りり替えます。 り替えます。 | [Memory] ボタン ☞ p.22 環境設定メニューの「映像」-「メモ リー」で記憶させた状態を呼び出し、投 写映像に反映します。 [Help] ボタン ☞ p.34 トラブルが起こったときの対処方法を |

付 録

用語解説

本書で使用している用語で、本文中に説明がなかったもの、あるいは難しいものを簡単に説明します。詳細に付いては市販の書籍などを利用してください。

| 3-2 プルダウン機能 | 映画フィルムと同じ24フレームで記録された映像ソースを、60フレームのプログレッシブ信号へと直接変換する機能です。これにより、24フレームで記録された DVD ソフトなどを大画面に映し出す場合にも、映画フィルムの質感を損なわず、自然で緻密な映像として再生できます。 |
|--------------------|--|
| DCD i 機能 | Directional Correlational Deinterlacingの略で、ファロージャが開発した高画質 回路の機能名称です。最先端のエッジカッティング技術でインターレース プログ レッシブ変換時のぎざぎざをなくし、スムーズで自然な画像を再現します。 |
| DFP | Digital Flat Panelの略で、ビデオ信号をデジタル伝送する規格のことをいいます。 |
| DVI | Digital Visual Interfaceの略で、ビデオ信号をデジタル伝送する規格のことをいいます。 DVI はパソコン以外にデジタル家電もターゲットにした規格であり、DFP よりも高解 像度の画像が転送できます。 |
| HDTV | High-Definition Television の略で、次の条件を満たす高精細なシステムに適用さ れます。 ・垂直解像度 750p、1125i 以上 (pは <u>プログレッシブ[▶]</u> 走査、iは <u>インターレース</u> [▶] 走査) ・画面のアスペクト比は 16:9 ・ <u>ドルビーデジタル</u> [▶] 音声の受信,再生(あるいは出力) |
| SDTV | Standard Definition Televisionの略で、HDTVの条件を満たさない標準テレビジョ ン放送のことです。 |
| sRGB | 各画像装置が表現する色をコンピュータのオペレーティングシステム (OS) やイン ターネットで簡単に扱うために規定された色空間に関する国際標準です。 |
| SVGA | IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 800 ドット×縦 600 ドットのものを呼びます。 |
| SXGA | IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機) の信号で横 1,280 ドット×縦 1,024 ドットのものを呼 びます。 |
| S ビデオ映像 | ビデオの明るさ信号や色信号を分けて、高画質を追求する信号です。 Y(輝度信号)C(色信号)の2つの独立した信号からできている映像をいいます。 |
| UXGA | IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機) の信号で横 1,600 ドット×縦 1,200 ドットのものを呼 びます。 |
| VGA | IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機)の信号で横 640 ドット×縦 480 ドットのものを呼びます。 |
| XGA | IBM PC/AT 互換機 (DOS/V 機) の信号で横 1,024 ドット×縦 768 ドットのものを呼び ます。 |
| YCbCr | 現行のテレビ (NTSC 方式)で、カラーバー信号波の中にある伝送用信号のことです。 Y(輝度信号)CbCr(クロマ(色)信号)で表します。 |
| YPbPr | ハイビジョンで、カラーバー信号波の中にある伝送用信号のことです。Y(輝度信号) PbPr(色差信号)で表します。 |
| アスペクト比 | 画面の縦と横の比率をいいます。縦横の比率が16:9と横長になっている画面をワ イド画面といいます。標準画面のアスペクト比は4:3です。 |
| インターレース | 静止画解像度が同一の画像を放送するのに、必要な映像信号の帯域幅が、順次走査に 比べて半分で済むことをいいます。 |
| オフセット | 画像を表示するときに機器などの違いによって生じる微妙な発色の変化を調整する ものです。R,G,B それぞれについて、暗い側の色みを調整します。 |
| ガンマ | 画像を表示するときに機器などの違いによって生じる微妙な発色の変化を調整する ものです。R,G,B それぞれについて、中間領域の色みを調整します。 |
| クールダウン | 投写によって高温になっているランプを冷却する処理です。本体の[電源]ボタン、 またはリモコンの [Power]ボタンを押し電源を切ると自動的に行われます。クール ダウン中は電源プラグを抜かないでください。クールダウンが正しく行われなくな るため、ランプや本機内部に高熱がこもったままとなり、ランプの寿命が短くなった リ本機の故障の原因となります。クールダウン時間は、約5分です。この時間は外 気温等によって変わります。 |
| ゲイン | 画像を表示するときに機器などの違いによって生じる微妙な発色の変化を調整する ものです。R,G,B それぞれについて、明るい側の色みを調整します。 |

| コントラスト | 色の明暗の差を強くしたり弱くしたりすることにより、文字や絵がハッキリ見えた り、ソフトに見えたりすることです。 |
|--------------|---|
| コンポーネント映像 | ビデオの明るさ信号や色信号を分けて、高画質を追求する信号です。 ハイビジョンにおいて、Y(輝度信号)Pb、Pr(色差信号)の3つの独立した信号から できている映像をいいます。 |
| コンポジット映像 | ビデオの明るさ信号や色信号を混合した、一般的な家庭用ビデオ信号(NTSC方式) です。 カラーバー信号の中の伝送用信号 Y(輝度信号)と CbCr(クロマ(色)信号)から できている映像を言います。 |
| 三次元 Y/C 分離 | 映像の輝度 (Y) 信号と色 (C) 信号を個別にデジタル処理することで、ストライプ 柄などの細かい模様のにじみ、輪郭のざらつきを低減することをいいます。 |
| 絶対色温度 | 光を発する物体の温度をいいます。絶対色温度が高いと青みがかった色合いになり、 絶対色温度が低いと赤みがかった色合いになります。 |
| 盗難防止用ロック | プロジェクターのケースに備え付けられた穴に市販の盗難防止用ケーブルを通し、 机や柱などに固定できます。kensington 社製のマイクロセーバーセキュリティシス テムに対応しています。日本正規輸入代理店の連絡先は、以下のとおりです。 |
| | 七陽商事株式会社 情報機器事業部 〒 103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-55-7(ナナヨービル) Tel : 03-3663-7787 Fax : 03-3669-2367 |
| 同期 (Sync.) | コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周 波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の 位相(山のずれ)を合わせることを同期を合わせるといいます。同期が合っていな いと投写映像にちらつき、ぼやけ、横方向のノイズが出ます。 |
| トラッキング | コンピュータから出力される信号は、ある決まった周波数で出力されます。その周 波数にプロジェクターの周波数を合わせないときれいな映像になりません。信号の 周波数(山の数)を合わせることをトラッキングを合わせるといいます。トラッキ ングが合っていないと投写映像に幅広の縦の縞模様が出ます。 |
| ドルビーデジタル | ドルビー研究所で開発されたサウンド方式です。通常のステレオは2つのスピーカ を用いた2ch方式ですが、ドルビーデジタルは、それにセンタースピーカ、リア2ch スピーカ、サブウーファを追加した6ch(5.1ch)方式となっています。 |
| フィルム判定機能 | 映像ソースが 24Hz プログレッシブのフィルムソースかどうかを判別する機能です。 |
| プログレッシブ | 1 つの画面を作り出す情報を上から下へ順次走らせて一画面を構成する方式をいい ます。 |
| リフレッシュレート | ディスプレイの発光体は、その明るさと色をごく短時間保持します。そのため発光 体をリフレッシュするために1秒間に何度も画像を走査しなければなりません。そ の速度をリフレッシュレートと呼び、ヘルツ (Hz) で設定します。 |

付 録

<u>索</u>引

<u>アルファベット</u>

| A-RGB/D-RGB DVI-I 端子 |
|----------------------|
| |
| DFP49 |
| DVI-D |
| DVI-I7,49 |
| HDTV14,50,51 |
| InputA 端子 |
| |
| InputB 端子 |
| |
| IP 変換 |
| RGB 設定25,26 |
| RGB ビデオ映像セットアップガイド |
| SDTV14,50,51 |
| sRGB13,24,26 |
| S-Video 端子 |
| |
| Sync.(同期)16 |
| S ビデオ 50, セットアップガイド |
| Trigger 端子56 |
| Video 端子 |
| |
| YCbCr24,30 |
| YPbPr24,30 |

<u>アイウエオ</u>

ア

| アスペクト比14 |
|--------------------|
| 色合い22,24 |
| 色の濃さ22,24 |
| インジケータ35,54 |
| 動き検出22,28 |
| エアーフィルタの交換方法48 |
| エアーフィルタの掃除44 |
| 映像ソース |
| 「映像」メニュー |
| オーバーヒート |
| オプション品49 |
| オフセット調整25,26 |
| オペレーションインジケータ35,54 |
| 温度インジケータ35,54 |

力

| 外形寸法図53 |
|-------------------|
| 解像度 |
| 各部の名称と働き54 |
| カラー設定21,22,25,26 |
| カラーモード13,22,24,26 |
| 環境設定メニューの機能24 |
| 環境設定メニューの操作方法18 |
| ガンマ25,26 |
| クールダウン8,36 |
| グレースケール12 |
| クロスハッチ12 |
| 黒レベル21,24,26 |
| ゲイン25,26 |
| 言語 |
| 「高度な設定」メニュー |
| |

天吊り

| コントラスト 21,40 |
|---|
| コンピュータとの接続 |
| ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| コンピュータ映像の自動調整 16,57 |
| コンポーネント映像 |
| 49,50,56, セットアップガイド |
| コンポジット映像 |
| |
| |
| <u> </u> |
| サブメニュー 18,24 |
| シャープネス 22,24,26 |
| 周波数 |
| 終了 |
| ★雪酒フイッチ 6.8.56 |
| 上電까八十 ブブ 0,0,00 |
| 11. 惊一克 |
| (史用温度範囲 |
| 「情報」メニュー30 |
| 白レベル 21,22,24,26 |
| ズームモード 15,50,51 |
| ズームリング 10,54 |
| スクイーズスルー |
| スクリーンサイズ |
| カットマップガイド |
| |
| |
| スリーノモート |
| スルー 15,50,51 |
| 接続端子52,56 |
| 絶対色温度21,25,26 |
| 設置方法 セットアップガイド |
| 「設定」メニュー |
| セットアップレベル 22.28 |
| |
| エ [5] \overline{5} \hspace{1.5cm} 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 \ 1 |
| 採F/(木)/ |
| 9 |
| 対応報告 50 |
| 刈心肝隊反 |
| 百形にゆかむ場合の相止11,29 |
| テストハターン 12 |
| 電源ケーブル6 |
| 電源端子6,56 |
| 電池カバー(リモコン) |
| ガイン セットアップガイド |
| 電池の交換時期(リモコン) |
| ーー・・・・・・・、・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
| 雪池のセット(リモコン) |
| モニシア アン・イントーン / トットリッチャント |
| ・・・・・・・・・・・・ ヒッドノッノルイト |

..... 29,49,56, セットアップガイド

同期 (Sync.) 16,26

同期モード...... 30

投写角度.....10

投写距離..... セットアップガイド 投写サイズ..... セットアップガイド

盗難防止用ロック..... 54

トラッキング..... 16,26

ナ

| 入力解像度 | 30 |
|---------------|----|
| 入力信号 | 30 |
| ノイズリダクション 22, | 28 |
| ノーシグナル表示 | 29 |

八

| 肌の色調整21,25,26 |
|----------------|
| ハンドル 54 |
| ビデオ機器との接続 |
| カイン セットアップガイド |
| ビデオ信号方式28,30 |
| 表示位置16,28 |
| ピント 13 |
| フォーカスリング 13,54 |
| フット調整10 |
| フットボタン10,54 |
| フルメニュー |
| フロントフット 10,54 |
| ヘルプの使い方34 |
| 保存温度範囲52 |
| 本体の掃除44 |

マ

| メニュー | | | | | • | | | | | | • | | | 18 | 3, | 24 |
|------|--|--|--|--|---|--|--|--|--|--|---|----|---|----|----|----|
| メモリー | | | | | | | | | | | 2 | 22 | , | 25 | 5, | 27 |

ヤ

| 用語解説 | | • | | • | • | • | • | • | • | • | | • | • | • | | • | • | • | • | • | • | • | • | | • | 5 | 8 | |
|------|--|---|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|--|
|------|--|---|--|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|--|---|---|---|--|

ラ

| ランプインジケータ 35,54 |
|-------------------|
| ランプ点灯時間 30,47 |
| ランプ点灯時間の初期化 30,47 |
| ランプの交換時期 45 |
| ランプの交換方法 46 |
| ランプカバー46,54 |
| リアフット 10,56 |
| リモコン57, セットアップガイド |
| リモコン受光部 |
| 54,56, セットアップガイド |
| リモコン発光部 |
| 57, セットアップガイド |
| リフレッシュレート 30 |
| レンズカバー54 |
| レンズの掃除 44 |
| |

ご注意

- (1) 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、お気付きの点がござい ましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
- (4) 運用した結果の影響につきましては、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5)本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者(裏表紙参照)以外の第三者により、修理、変更されたこと等に起因して生じた損害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品、およびエプソン品質認定品以外のオプション品または消耗品を装着してトラブルが発生 した場合には、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (7) 本書中のイラストと本体の形状は異なる場合があります。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

電源ケーブルは販売国の電源仕様に基づき同梱されています。本機を販売国以外で使用する際には、事前に使用する国の電源電圧や、コンセントの形状を確認し、その国に合った純正電源ケーブルを現地にてお買い求めください。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この 装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使 用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬低(瞬時電圧低下)基準について

本装置は、落雷などによる電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置などを使用されることをお薦めします。

漏洩電流自主規制について

本装置は、社団法人電子情報技術産業協会(社団法人日本電子工業振興協会)のパソコン業界基準 (PC-11-1988) に適合しております。

電源高調波について

この装置は、高調波抑制対策ガイドラインに適合しております。

商標について

IBM、DOS/Vは、International Business Machines Corp.の商標または登録商標です。

Macintosh、Mac、iMacは、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

Windows、Windows NT は米国マイクロソフト社の商標です。

© 2001 Sage, Inc すべての権利はSage, Incに帰属します。DCDiはSage, Incの事業部門であるfaroudjaの登録商標です。

ドルビーはドルビーラボラトリーズの商標です。

EPSON はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

EPSON

●エプソン販売のホームページ「I Love EPSON」http://www.i-love-epson.co.jp

各種製品情報・ドライバ類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

22-きか エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。 FAQ http://www.i-love-epson.co.jp/faq/

●修理品送付・持ち込み・ドア to ドアサービス依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

| 拠点名 | 所 在 地 | ドア to ドアサービス 受付電話 | TEL |
|----------|---|----------------------------|--------------|
| 札幌修理センター | 〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F エプソンサービス㈱ | 同右 | 011-219-2886 |
| 松本修理センター | 〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス㈱ | 0263-86-9995 ドア to ドア専用 | 0263-86-7660 |
| 東京修理センター | 〒191-0012 東京都日野市日野347 エプソンサービス(株) | 受付電話 365日受付可 | 042-584-8070 |
| 福岡修理センター | 〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75 初光流通センタービル3F エプソンサービス(株) | 同右 | 092-622-8922 |
| 沖縄修理センター | 〒900-0027 那覇市山下町5-21 沖縄通関社ビル2F エプソンサービス㈱ | 同右 | 098-852-1420 |

*「ドア to ドアサービス」は修理品の引き上げからお届けまで、ご指定の場所に伺う有償サービスです。お問い合わせ・お申込は、上記修理センターへご連絡ください。 *予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。【受付時間】月曜日~金曜日 9:00~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) *修理について詳しくは、ホームページアドレスhttp://www.epson-service.co.jpでご確認ください。

●プロジェクターインフォメーションセンター 製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

0570-004110(ナビダイヤル)※【受付時間】月~金曜日9:00~20:00 土曜日10:00~17:00(祝日・弊社指定休日を除く)

*ナビダイヤルはNTTコミュニケーションズ㈱の電話サービスの名称です。

*携帯電話・PHS端末・CATVからはご利用いただけませんので、(0263)54-5800までお電話ください。

*新電電各社をご利用の場合、「0570」をナビダイヤルとして正しく認識しない場合があります。ナビダイヤルが使用できるよう、ご契約の新電 電会社へご依頼ください。

●FAXインフォメーション EPSON製品の最新情報をFAXにてお知らせします。

札幌(011)221-7911 東京(042)585-8500 名古屋(052)202-9532 大阪(06)6397-4359 福岡(092)452-3305 ●ショールーム *詳細はホームページでもご確認いただけます。

| エプソンスクエア新宿 | 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル1F |
|-------------|---|
| | 【開館時間】 月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) |
| エプソンスクエア御堂筋 | 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3-6-3 NMプラザ御堂筋1F |
| | 【開館時間】 月曜日~金曜日 9:30~17:30(祝日、弊社指定休日を除く) |

MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンタをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。 さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス! http://myepson.i-love-epson.co.jp/

カンタンな質問に答えて 会員登録。

►

●エプソンディスクサービス

各種ドライバの最新バージョンを郵送でお届け致します。お申込方法・料金など、詳しくは上記FAXインフォメーションの資料でご確認ください。 ●消耗品のご購入

お近くのEPSON商品取扱店及びエプソンOAサプライ株式会社 フリーダイヤル0120-251528 でお買い求めください。

エプソン販売株式会社 〒160-8324 東京都新宿区西新宿6-24-1 西新宿三井ビル24階 セイコーエブソン株式会社 〒392-8502 長野県諏訪市大和3-3-5

82202002





Printed in Japan 404066600 02.10-.4A(C05)

この取扱説明書は100% 再生紙を使用しています。

5 環境にやさしい大豆油インキ 。 を使用しています。